

第 7 1 回 新 潟 県 高 等 学 校 総 合 体 育 大 会
 兼 平 成 3 0 年 度 全 国 高 等 学 校 総 合 体 育 大 会 新 潟 県 予 選 会 男 子 バ ド ミ ン ト ン 競 技 大 会
 兼 平 成 3 0 年 度 第 1 回 国 体 候 補 選 手 選 考 会 (少 年 の 部) 実 施 要 項

主 催 新潟県高等学校体育連盟
 共 催 新潟県教育委員会 (公財) 新潟県スポーツ協会 新潟県バドミントン協会 長岡市教育委員会
 主 管 新潟県高等学校体育連盟バドミントン専門部
 主 管 校 新潟県立長岡商業高等学校

1 期 日 平成30年5月25日(金)～5月27日(日)
 2 会 場 長岡市市民体育館 (長岡市学校町1丁目2-1) TEL (0258)34-2700
 長岡市北部体育館 (長岡市東蔵王2丁目2番72号) TEL (0258)24-6116

3 競技日程

日	時	長岡市市民体育館(14コート)	長岡市北部体育館(8コート)
5月25日(金)	7:30	開場・受付	開場・受付
	8:40	監督会議	監督会議
	9:00	オーダー用紙提出締め切り	オーダー用紙提出締め切り
	9:10	開会式	開会式
	9:30	競技開始 学校対抗戦(ベスト4まで)	競技開始 学校対抗戦(ベスト4まで)
	17:00	競技終了(予定)	競技終了(予定)
5月26日(土)	8:00	開場	
	9:00	競技開始 学校対抗戦(決勝まで) 個人戦複(ベスト4まで) 個人戦単(2回戦まで)	
	17:00	競技終了(予定)	
5月27日(日)	8:00	開場	
	9:00	競技開始 個人戦単・複(決勝まで)	
	16:00	競技終了(予定)	

- 4 競技種目 学校対抗戦および個人戦(単・複)
- 5 競技規則 平成30年度(公財)日本バドミントン協会競技規則・同大会運営規程・同公認審判員規程による。
- 6 競技方法
- 1) 学校対抗戦は各校1チームとする。ただし、県協会に団体登録した分校は独立校とみなす。
 - 2) 個人戦は、各地区大会で県大会出場権を獲得した者に限る。
 - 3) 学校対抗戦・個人戦とも、トーナメント戦方式による。学校対抗戦は3位決定戦を行わないが北信越大会出場のランク決定戦を行う。個人戦はベスト4による2位決定戦を行う。
 - 4) 学校対抗戦は2複3単で行い、試合順序は、複1-複2-単1-単2-単3で実施する。ただし、単1は複を兼ねられない。
 - 5) 試合の進行状況により、コートを併用して行うことがある。
- 7 使用器具 (公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具および平成30年度第1種検定合格水鳥球を使用する。
- 8 参加資格
- 1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
 - 2) 選手は、本連盟に加盟している高等学校に在籍する生徒であること。
 - 3) 選手は、各高等学校の教育計画に基づいて行う課外活動に位置づけられた運動部(当該種目)の部員であること。
 - 4) 上記3)に該当しない生徒を選手として参加させる場合は、会長の承認を必要とする。
 - 5) 選手は、平成11年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
 - 6) ア チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
イ 特例として、全日制課程が定時制課程に改組された場合は、改組後2年間に限り、混成を認める。
 - 7) 統廃合の対象となる学校については、該当校を含む合同チームによる大会参加を認める。
 - 8) 転校後、6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)ただし、一家転住などやむを得ない場合は、会長の認可があればこの限りではない。
 - 9) 選手は、あらかじめ健康診断を受け、また、在籍する学校長の承認を必要とする。
- 10) 参加資格の特例
- ア 上記1)、2)に定める生徒以外で、大会参加資格を満たすと会長が認める生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ 上記5)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。
 - ウ 上記アの別途定める規定は、全国高校総体開催基準要項の「大会参加資格の別途に定める規定」に準ずる。

- 1 1) (公財) 日本バドミントン協会ならびに新潟県バドミントン協会に、本年度の加盟登録をしていること。
- 1 2) チームの構成は監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手5～7名とする。(マネージャーは選手を兼ねられない。) 監督・コーチはすべて学校長が認める者とし、生徒は不可とする。
- 1 3) ア 個人戦の選手は、各地区予選を経て代表権を得た者とする。
 - イ 所定の出場枠に加え、平成29年度新潟県高等学校選抜バドミントン大会個人戦(単・複)の上位3位の選手が所属する地区へそれぞれ1枠ずつ出場枠が与えられる。
 - ウ 今大会各地区代表選手数は下記により代表権が与えられる。
 - 男子(複) 新潟7 上越4 中越5 下越5 佐渡3
 - 男子(単) 新潟5 上越4 中越5 下越7 佐渡3

- 9 申込方法
- 1) 新潟県高体連バドミントン専門部HPの“大会申込書”をクリックし、大会参加申込書および振込確認票をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、下記宛に郵送すること。

〒940-0817 新潟県長岡市西片貝町字大木1726
新潟県立長岡商業高等学校 本間 大輔 宛
TEL (0258) 35-1502
FAX (0258) 39-1736
 - 2) 主管校の作業簡略化のため、大会参加申込書は下記アドレスにメールでも申し込むこと。
メールの件名は「県総体男子申込み」とし、ファイル名は「〇〇高校」とすること。
新潟県立長岡商業高等学校 本間 大輔 宛
メールアドレス homma.daisuke@nein.ed.jp
 - 3) 大会参加料は別途下記口座に振込むこと。その際、振込受領証の写しを振込確認票に添付すること。
振込み名は「バド〇〇コウウ」とすること。
 - 指定銀行 北越銀行 川崎支店
 - 口座番号 普通 253970
 - 口座名義 新潟県立長岡商業高等学校(高体連) 代表 大友康幸
 - 4) 申込締切 平成30年5月10日(木) 正午必着
不参加の場合も、その旨ご連絡ください。

- 10 大会参加料 生徒 1人550円(マネージャーを含む)を参加申込みと同時に納入すること。
高体連加盟校以外の学校の生徒は 1人1,150円とする。

- 11 表彰
- 1) 学校対抗戦で優勝した高等学校には、新潟県高等学校体育連盟より優勝旗を、準優勝の高等学校には専門部より準優勝杯を授与する。個人戦で優勝した選手には、専門部より優勝杯を授与する。
 - 2) 学校対抗戦および個人戦ともに3位まで大会会長より賞状を授与する。
 - 3) 優勝チーム出場選手には大会会長より賞状を授与する。
 - 4) 優勝旗、準優勝杯、および個人戦の優勝杯は、次期大会に返還する。

- 12 宿泊
- 1) 別紙宿泊要項により、封書またはFAXにて直接下記宛に申し込むこと。
 - 2) 申込先 〒940-0064 長岡市殿町2丁目3番地9
崇徳館内 長岡市市旅館ホテル協同組合
TEL (0258) 32-0106
FAX (0258) 32-2674
郵送の場合は、封筒には「県総体バドミントン大会宿泊申込み」と朱書きのこと。
 - 3) 申込締切 平成30年5月10日(木) 正午必着
※大会参加申込先と宿泊申込先が異なりますのでご注意ください。

13 上位大会参加資格

学校対抗戦1位チーム、個人戦(単・複)1・2位は全国高等学校総合体育大会に出場でき、学校対抗戦1～3位のチームは北信越大会に出場できる。

14 大会運営会議・組み合わせ会議(各地区から選出された専門委員による)

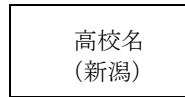
- 1) 日時 平成30年5月15日(火) 10:00～
- 2) 会場 新潟青陵高等学校

15 監督会議

- 1) 日時 平成30年5月25日(金) 8:40～
- 2) 会場 長岡市市民体育館 / 長岡市北部体育館

- 16 その他 1) 上着背面中央部に校名マークをつける。文字は鮮明に映えるものとし、日本文字で明記する。ゼッケンを使用する場合は、下記の通り文字は黒または濃紺とする。(県名はなくてもよい。)

30cm



15cm

- 2) 本部用意のシャトルがなくなり次第、各校持ち寄りとする。
3) 学校対抗戦初回戦のオーダー用紙は、大会初日5月25日(金)9:00までに本部に提出すること。
4) 昨年度の優勝校は優勝旗を、準優勝校は準優勝杯を、加えて個人戦の優勝杯を該当校が開会式会場で返還すること。
5) 学校対抗戦の選手変更届は、大会初日5月25日(金)の8:30までに本部に提出すること。
- 17 付記 1) 大会に参加する生徒は、必ず引率責任者が引率し、参加生徒の行動に対して責任を負うものとする。
2) 大会に参加する生徒の競技上の疾病および傷害等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。(医療機関への経費は個人負担とする。)

救急病院： 5月25日(金) 長岡中央総合病院 長岡市川崎町2041番地
TEL (0258) 35-3700

5月26日(土) 立川総合病院 長岡市上条町字谷内561-1
TEL (0258) 33-3111

5月27日(日) 長岡赤十字病院 長岡市千秋2丁目297番地1
TEL (0258) 28-3600

★国体候補選手の選考について

①候補選手の選考大会

- ・本大会と「第2回国体候補選手選考会(少年の部)」の2大会とする。
但し、本大会で選考された候補選手は、「第2回国体候補選手選考会(少年の部)」には出場できない。

②候補選手の選考

- ・候補選手の選考にあたっては各種別共にダブルスとシングルの総合力をもって選考する。したがって、両種目にエントリーしていない者は選考から除外する場合がある。
- ・選手強化委員会が3名以上を候補選手として、両大会の閉会式時に発表する。

③正選手の決定

- ・国体候補選手対象の強化練習会を重ねていく中で種別監督が選手強化委員会に諮り、正選手3名を選考し、理事会の承認を得ることとする。

④その他

- ・日本代表選手として海外遠征、その他関連行事に参加のため、やむなく選考2大会を欠場する選手が出るなど特殊なケースが発生した場合は、別途理事会で協議する。